

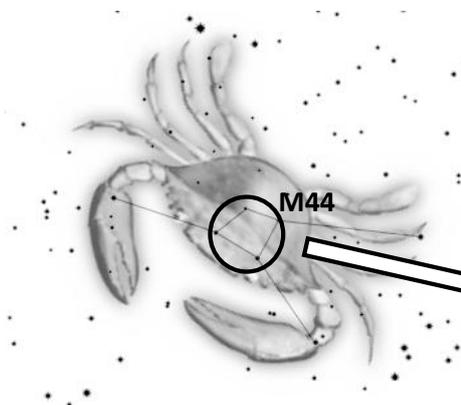


## 今夜の月

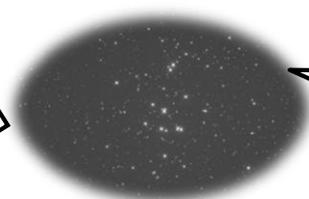
今夜の月は月齢9、半月を二日過ぎた姿です。  
天文教室の始まる午後8時には、ちょうど、南の方角、オリオン座の上に見えています。  
小型の望遠鏡や双眼鏡で表面のクレーターが観察できます。



## かに座とM44



かに座は星占いでもお馴染みの星座です。  
目立つ星の無い小さな星座ですが、古代ギリシャでもかに座としての記録があり、少なくとも5千年前から人々に親しまれている星座です。  
かに座の中心にある散開星団M44(プレセペ)は、510光年の距離にあり、小型双眼鏡で見るとたくさんの星が視野に広がります。



M44は見かけの大きな星団です。天体望遠鏡で見るより、低倍率の双眼鏡向きの天体です。

## 二重星アルギエバ

しし座の $\gamma$ (ガンマ)星はアルギエバという固有名があります。  
2等星ですが、小型の天体望遠鏡で観察すると、オレンジ色の2.6等星と黄色の3.8等星に分かれて見え、色の対比が美しい二重星です。



## 3月9日に部分日食

日食始10時06分  
日食最大10時54分  
日食終11時44分

松江  
食分0.191

3月9日、全国で部分日食が起こります。松江でも午前10時6分ころから、太陽が欠けはじめ、10時54分には太陽の2割近くが欠けるのを観察できます。  
観察には専用の日食グラスなどが必要です。

**!** 太陽を肉眼で直接見ると、たとえ短い時間でも目を痛めます。  
双眼鏡や望遠鏡で直接見た場合、失明の恐れもあります。絶対やめましょう。  
日食グラスは、アストローツなど、天文専用のサイトから購入するのが安心です。  
価格は1,000円くらいです。

資料のデータ、数値は天文年鑑、アストローツから引用しています。  
使用する天体望遠鏡によっては、視野の上下左右が逆に見えます。  
また、空のコンディション(雲、透明度)により、天体の見え方は違います。

## 次回の天文教室

開催日 3月16日(水) 20時から21時まで  
(受付は19時30分から市役所正面玄関で行います。)  
事前の予約は不要です。



★ MAC Matsue Astronomy Club  
松江星の会